

校長室便り

四條の風学園 上四条小学校



1号 家庭数配付

学校教育目標

強く 明るく 伸びのびと

校長 林 美予子
平成31年4月17日(水)



9日の離任式では、お世話になった先生に「感謝の言葉」と「花束」を贈りました。

本年度もよろしくお願いいたします

■今年の桜は離任式の日にも美しい花を咲かせていました。(桜の種類が違うのでしょうか、正門の桜は入学式の時に、すでに葉桜でした。)

ピカピカの新入生47名を迎え上四条小学校の春はスタートしています。

■本年度も、子どもたちが「学びがいのある学校」、保護者や地域の皆様にとって「応援しがいのある学校」を目指します。

「今日も学校に来てよかった」「こんなことができるようになった!」「こんなことが分かった・・・」と毎日喜びと共に自分自身の成長を実感できる学校をめざし、教職員一同、力を尽くしてまいります。



凡事徹底 学校教育目標実現を目指して

強く

心・体・頭をきたえ、自ら考えて行動のできる強くたくましい子を育てよう

明るく

なかまと力を合わせ、優しい心を持って笑顔で頑張る子を育てよう

伸びのびと

自分自身の「良さ」や「個性」に気づき、夢に向かって努力する子を育てよう

保護者や地域の皆様には、今年度もより一層のご理解ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

年間行事予定について~後日配付します

■本年度の運動会は、市政選挙の関係で「10月6日(日)」に実施いたします。

■学校祭を10月19日(土)に実施いたします。

■授業参観を、4月27日(土) PTA 総会と同時開催をはじめ、6月2日(日) フェスタと同時開催、11月30日(土) 午前中、1月15日(水) 終日等に予定しています。お忙しい折ですが、ぜひご来校ください。来年度本格実施に向けて着実に準備を進めている「外国語活動」や、昨年度より教科化された「特別の教科・道徳」や、東大阪独自の教育プログラム「未来市民教育・夢トライ科」などにつきましてもご覧いただける機会を持ちたいと考えています。

■本年度は8月28日(水)が2学期の始業式となります。

なお、この日までに小学校空調工事が完了しており、2学期からエアコンの稼働が可能となる予定です。



4月29日(月)から小学校空調工事にかかわる各種業者、およびトラック、生コン車などが学校に出入りします。(主に子どもたちが不在の「土日祝」などに工事は行われます) また、工事が最も盛んになる時期として7月20日以降の「夏休み」が予定されています。(お盆含む)

そのため、子どもたちの安全確保のため、本年度の夏休みにつきましては、学校主催の「夏休みのプール教室」や、並行して行っていた「サポートデイ補充学習」は実施いたしません。登校日は8月6日(火)の平和登校日のみとなります。2学期始業式は8月28日(水)となります。

■6年生は1月にお別れ遠足を行います



今年度も本校の教育目標である「強く 明るく 伸びのびと」の実現のために、教職員一人一人が、それぞれの力を発揮しつつ、組織として協力しながら

ら全力で取り組んでまいります

言語活動の充実を目指します

授業を通して新しいことに会い、発見のおもしろさやできた喜びをたくさん味わえるよう指導の工夫を図っていきます。特に「言語」を通じた考える力や表現する力、伝え合う力をつけることは、子どもたちの自信や意欲を高めます。昨年度に引き続き、国語を中心とした言語活動の充実を図り「表現力の育成」を重点として取り組んでいきます。

日本一のあいさつのできる学校をめざします

友達同士や教員との出会いや関わりは、子どもたちの心を育て、学校生活を豊かにしていきます。その中でも、あいさつは、人と人との出会いのスタートです。「おはようございます」という元気な声が校内に響き、地域の中でも多くの人とあいさつができる子どもたちを育てていきます。

「おはよう」と明るい笑顔で

「はい」といえる素直な気持ちを持ち

「ありがとう」と誰にも感謝し

「ごめんなさい」と反省できる子どもを育てよう

最後に。保護者の皆様、地域の皆様、上四条小学校を支えてくださっている関係の皆様、昨年同様、本年度も子どもたちのために、ご理解、ご協力とご支援を重ねてお願い申し

上げます。

■上四条小学校では、さる3月15日に卒業証書授与式を行い、また明日23日に修了式を迎えます。ここまで大きな事故などもなく来ることができましたのも、保護者・地域の皆様の深いご理解と温かなご支援のたまものと、職員一同心より厚く御礼申し上げます。

■この間、保護者の皆様には本当にお世話になりました。また愛ガードの皆様には子どもたちの安全を毎日見守っていただきました。

■上四条小学校は3月24日から4月8日（学年によっては、途中、登校日があります）までの16日間は春休みとなります。学年末ということで、解放感から生活リズムを壊してしまうことが心配されます。学校では「春休みのきまり」のプリントをもとに指導いたしました。生活のベースが家庭や地域に移る16日間です

ぜひ、子どもたちの生活に目を配っていただき、お声掛けをお願いしたいと存じます。

■私どもも来年度に向けて、万全の体制を整えて子どもたちを迎えるように準備いたします。1年間のご支援に感謝申し上げます。年度末お礼のあいさつとさせていただきます。

本当にありがとうございました。

上四条小学校長 林 美予子

こころの通知表～再び～

いよいよ明日は修了式です。1月は「行く」2月は「逃げる」3月は「去る」といわれる通りあつという間の3学期だったように思います。

さて今回ここに書くことは、実は1学期終業式で私がはなしたことです。

まったく同じではないかもしれませんが、もう一度ここに書きます。

- 4月にスタートした1年間があしたで終わります。みなさんにとってどんな1年間でしたか。みなさんは明日「あゆみ」をうけとります。そこにはみなさんの成績や、特別活動の記録や、欠席の記録や先生方の所見（ひとこと）が書かれています。
- でもみなさんひとりひとりには、それだけでは表せない約190日間があったと思います。そんな毎日をしっかり振り返るために「こころの通知表」をつけてほしいなと思います。「こころの通知表」それをつけることができるのは、先生ではなく、友だちでもなくて、保護者の方でもなく、自分自身です。なぜなら、自分のこころはまわりからは見えないからです。
- ふりかえってみましょう。

1 自分ができる精一杯のことを一生懸命にやって、自分に恥ずかしくない毎日を送ることができましたか

☆授業は真剣にうけることができましたか

☆そうじや給食準備を協力して毎日できましたか

☆係や委員会の仕事に真剣に取り組めましたか

☆元気なあいさつができましたか

☆服装はきちんとしていましたか

☆時間を守ることができましたか



2 なかまを大切に、人の気持ちを考えることができましたか

☆自分だけが楽しければいい、人の気持ちなんて関係ないと思っていませんでしたか

☆いやなことがあれば、友だちや先生やおうちの人にぶつけていませんでしたか

☆ちょっとしたことでイライラしたりカッとなったり、物にあたったりしませんでしたか

■ほかに自分自身でやりきろうと決めたことができたかどうかなど、いろいろあるかもしれませんが、今、もう一度、自分のところをじっくり見つめて、上級生になってほしいです。

ハンナ先生のおかあさ



「宅習ノート展」を行いました！

今回も参観日にあわせて、エントランスホールにて「宅習ノート展」を行いました。宅習内容やノートの使い方等、よく工夫が見られ参考になったのではないかと思います。子どもたちも、休み時間等に、展示されている宅習ノートをよく見入っていました。

感謝集会を行いました！

2月16日（金）に、感謝集会を行いました。

当日は、読み聞かせボランティアの方々をはじめ、子どもたちの登校をいつも見守っていただいている交通指導員の大山様・北原様、クラブ活動で茶道のご指導をいただいている岩切様、毎年5年生に奴踊りのご指導をいただいている春口様など、総勢16名の方々においでいただきました。

集会では、日頃から大変お世話になっている感謝の気持ちを込めて、代表の子どもたちが、お手紙と花束のプレゼントを渡したり、全校で「ありがとう」の曲を歌ったりしました。わずか20分程度の集会でしたが、ご多用な中、早朝よりご出席していただきました皆様、ありがとうございます。今後とも本校の子どもたちが大変お世話になりますが、よろしく願いいたします。

抜き打ちの避難訓練（地震想定）を行いました！

2月19日（月）の業間から3校時にかけて、地震を想定した避難訓練を行いました。

今回の避難訓練については、いつ実施するかを知らせずに、しかも、授業中ではなく業間（休み時間）に地震が起きたという想定で実施いたしました。当日は、雨天のため、ほとんどの子どもたちが教室で過ごしていました。トイレ付近にいた子どもは、「訓練です。地震が発生しました。…」の放送を聞いて、手で頭を守りながら、しゃがみこんでいました。

事前に、子どもたちは、各学級で地震が起きたときの対処行動について学んでいましたので、それが行動に結びついているなあと感じたところでした。

3校時は、各学級でDVD「災害から命を守る（津波編）」を視聴し、地震の恐ろしさや対処行動について学習しました。

地震は、いつ起きるか分かりません。常に危機意識をもっておきたいものです。ご家庭でも、地震が起きたとき、身の安全を守るために、どのような行動をとっていけばよいのか話し合ってみられるのもいいのではないのでしょうか